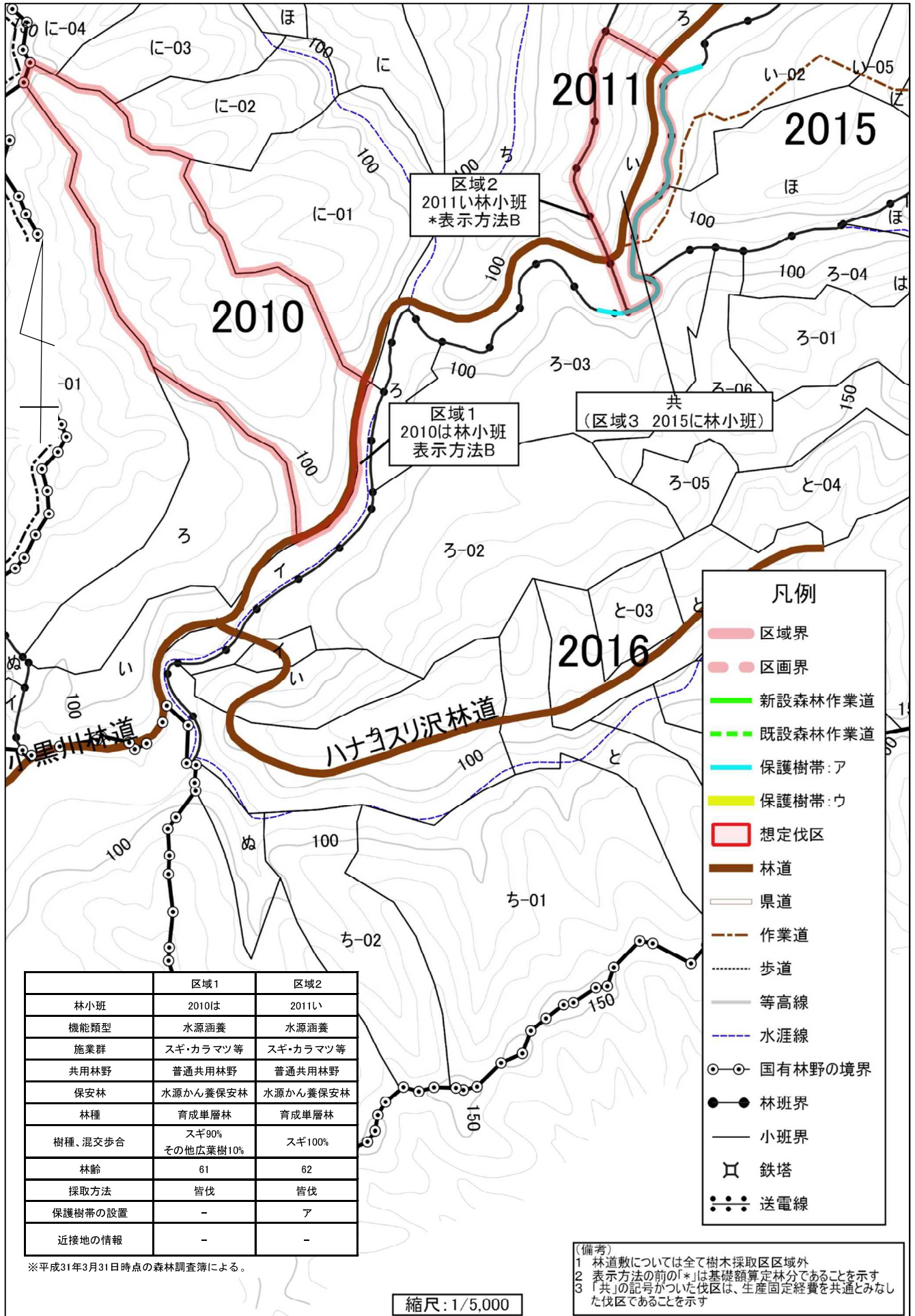


現況図面



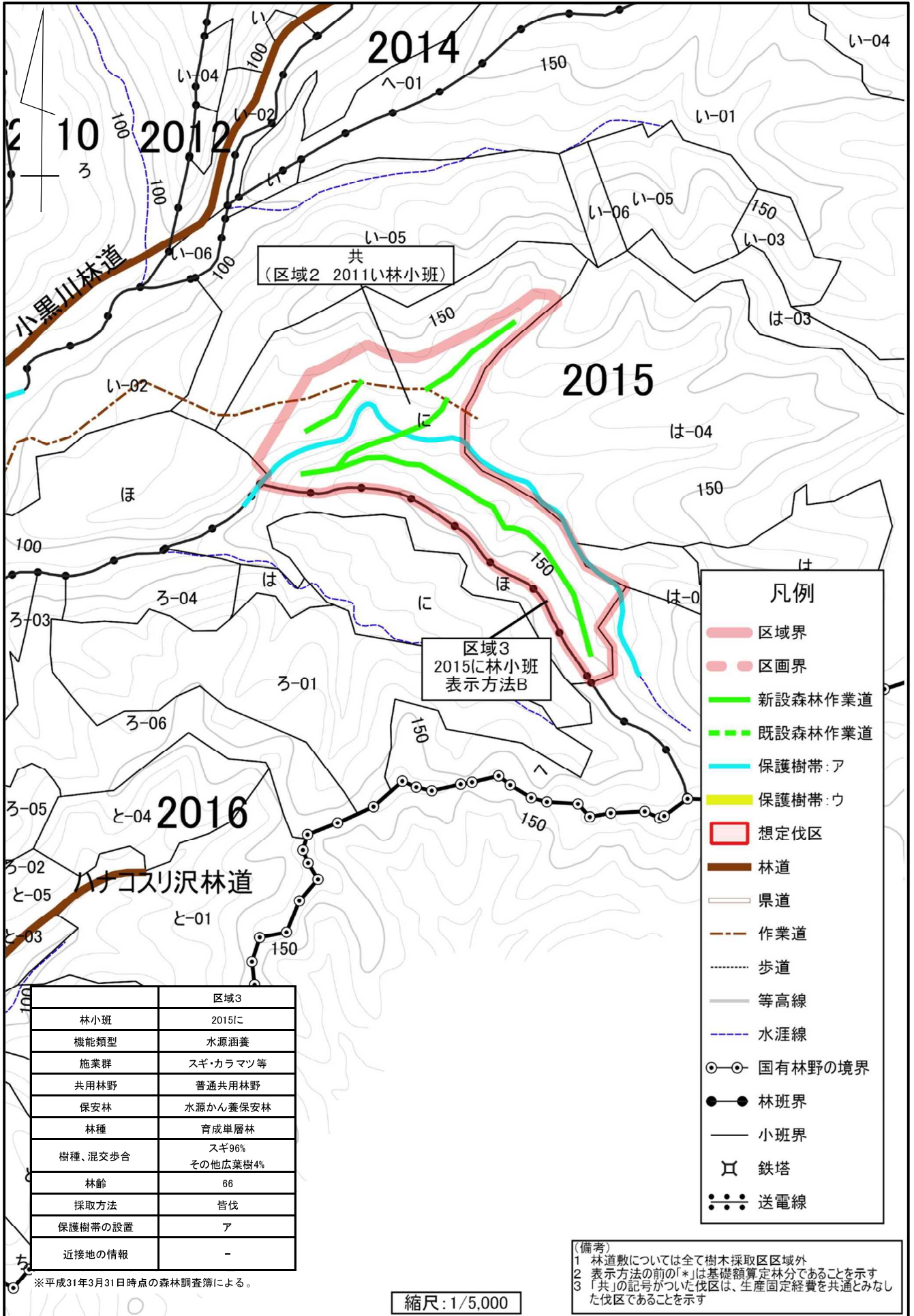
	区域1	区域2
林小班	2010は	2011い
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ90% その他広葉樹10%	スギ100%
林齢	61	62
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	-	ア
近接地の情報	-	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

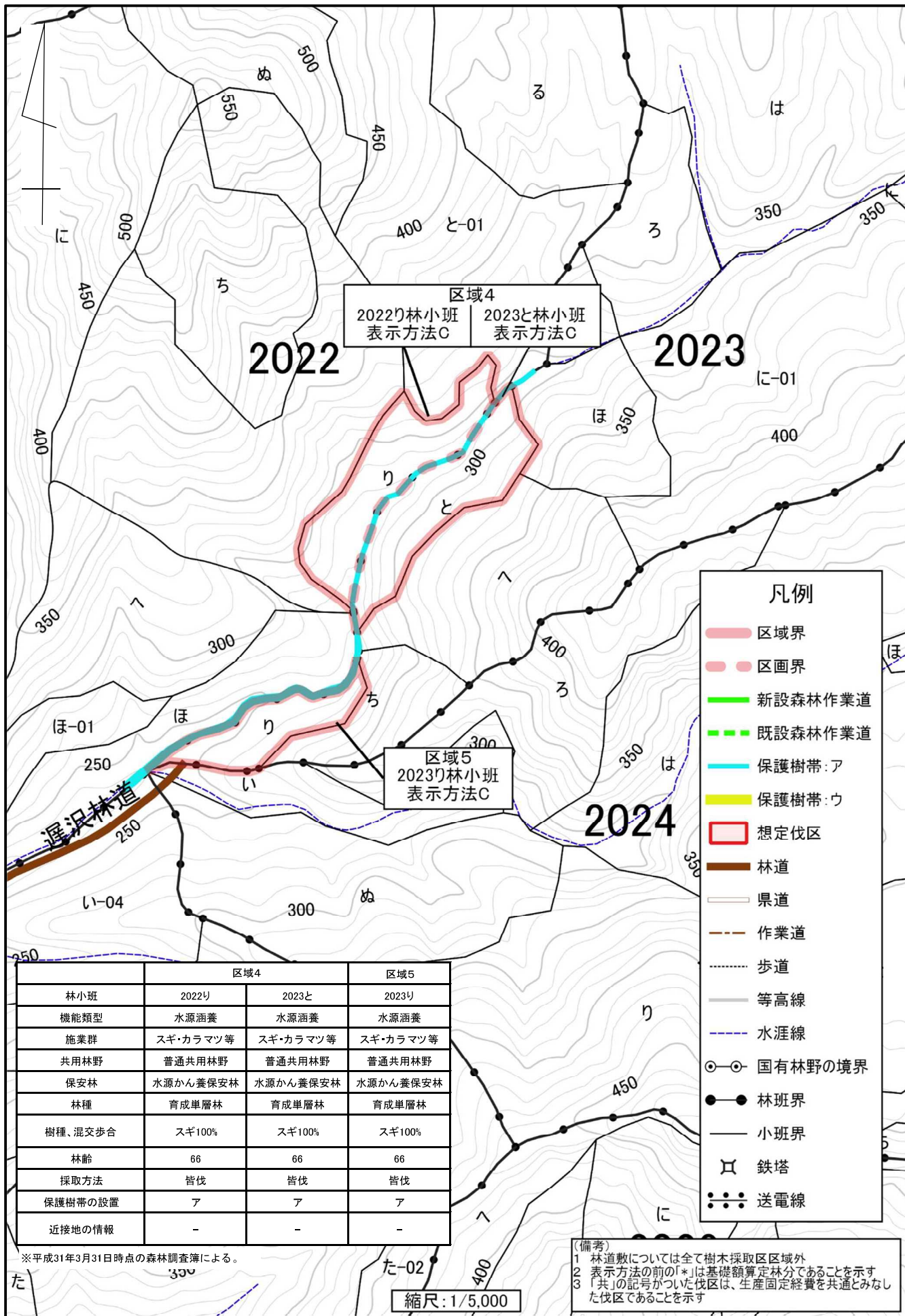
縮尺: 1/5,000

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がついた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

現況図面



現況図面



区域4
2022り林小班
表示方法C | 2023と林小班
表示方法C

区域5
2023り林小班
表示方法C

- 凡例
- 区域界
 - - - 区画界
 - 新設森林作業道
 - - - 既設森林作業道
 - 保護樹帯:ア
 - 保護樹帯:ウ
 - 想定伐区
 - 林道
 - 県道
 - - - 作業道
 - - - 歩道
 - 等高線
 - - - 水涯線
 - 国有林野の境界
 - 林班界
 - 小班界
 - 鉄塔
 - ⋯ 送電線

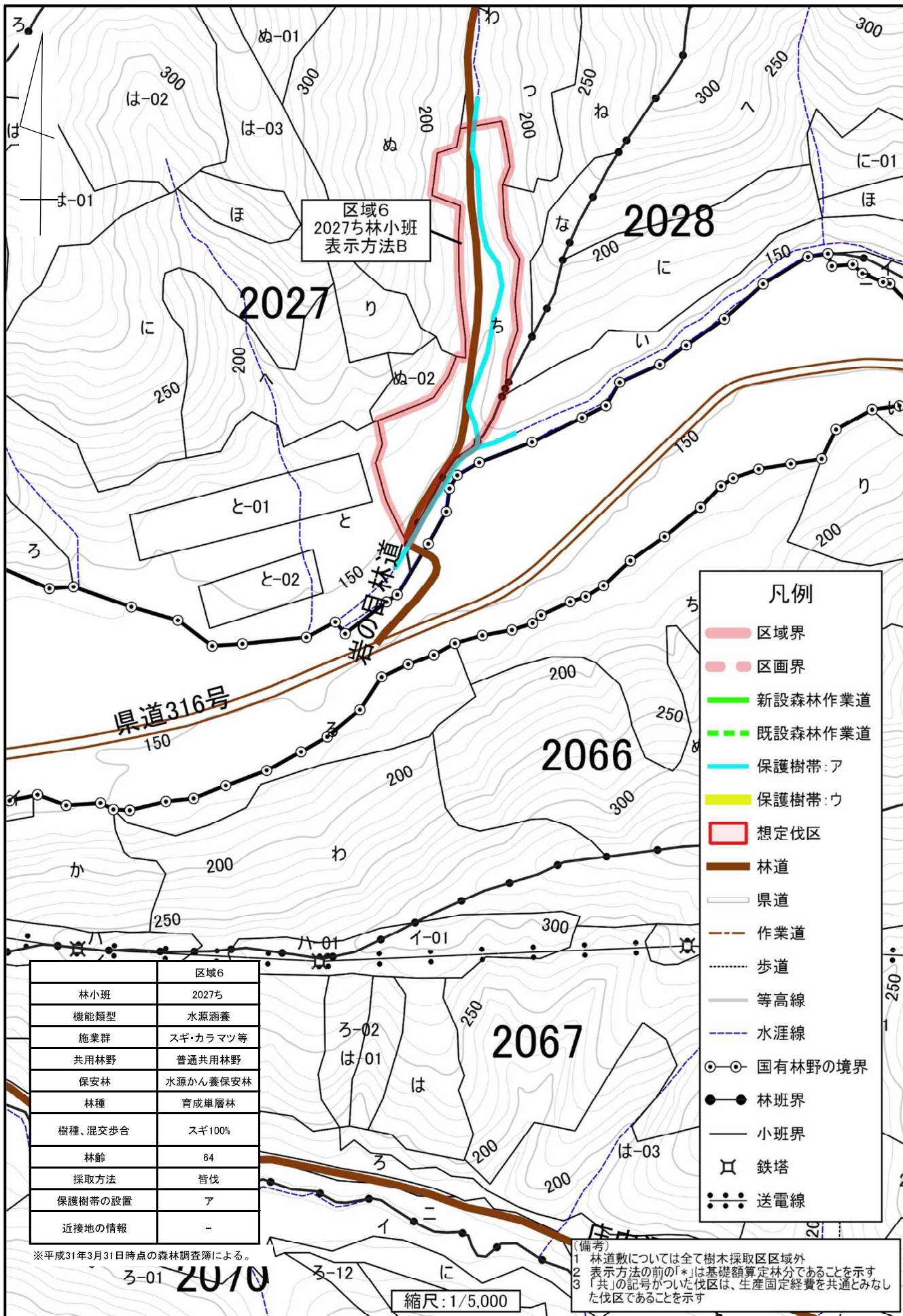
	区域4		区域5
林小班	2022り	2023と	2023り
機能類型	水源涵養	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ100%	スギ100%	スギ100%
林齢	66	66	66
採取方法	皆伐	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	ア	ア	ア
近接地の情報	-	-	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

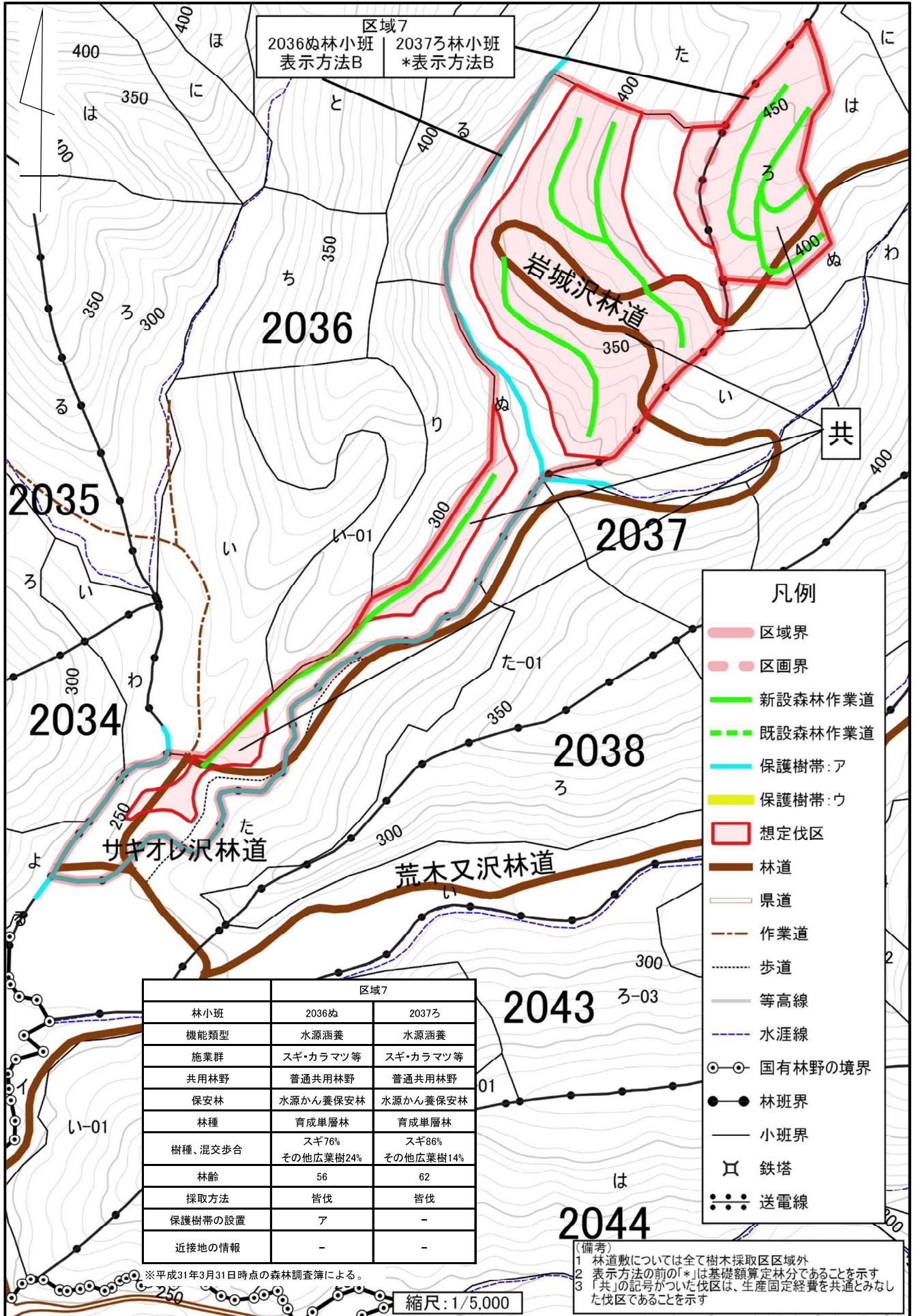
縮尺: 1/5,000

(備考)
1 林道数については全て樹木採取区区域外
2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
3 「共」の記号がついた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

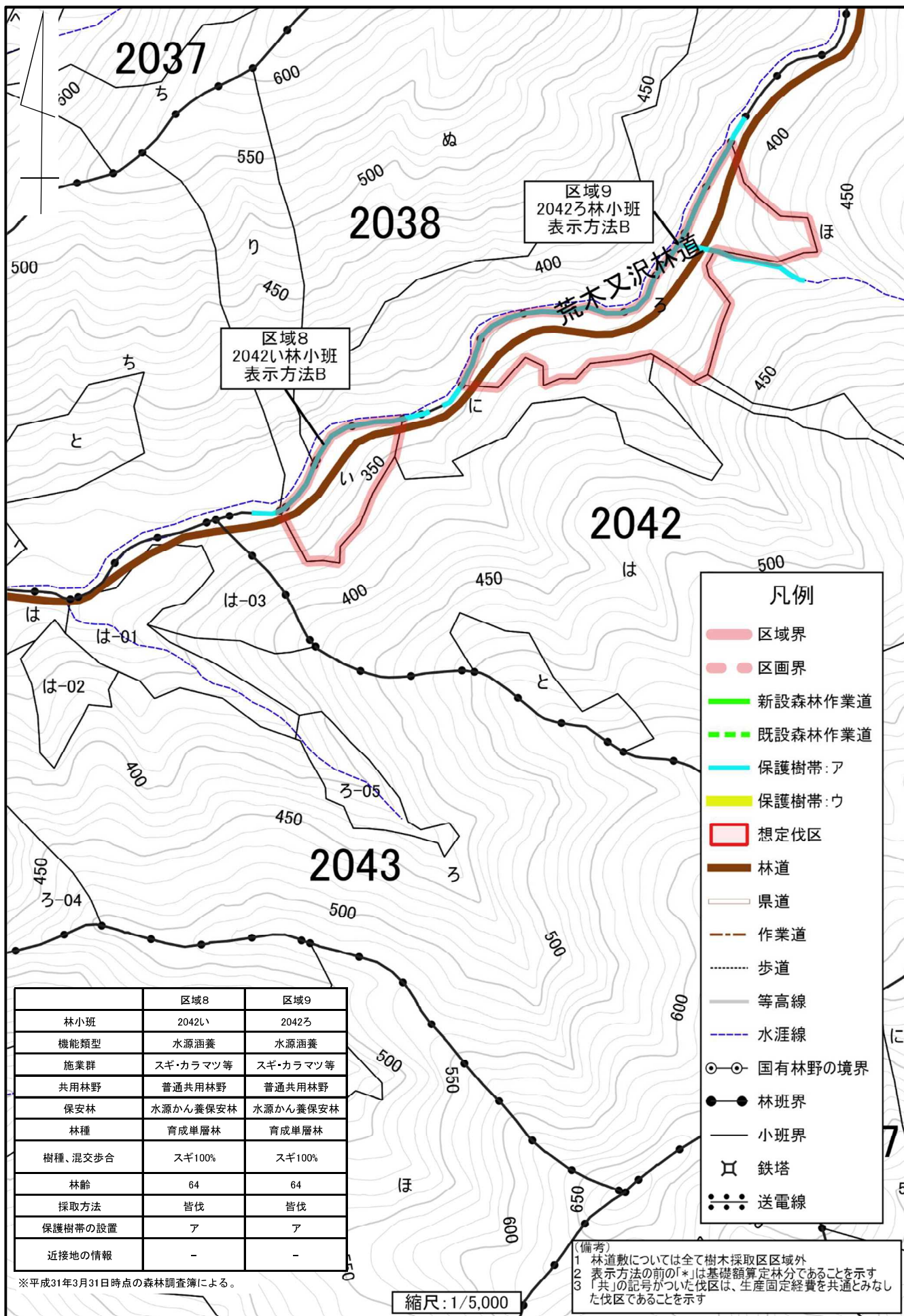
現況図面



現況図面



現況図面



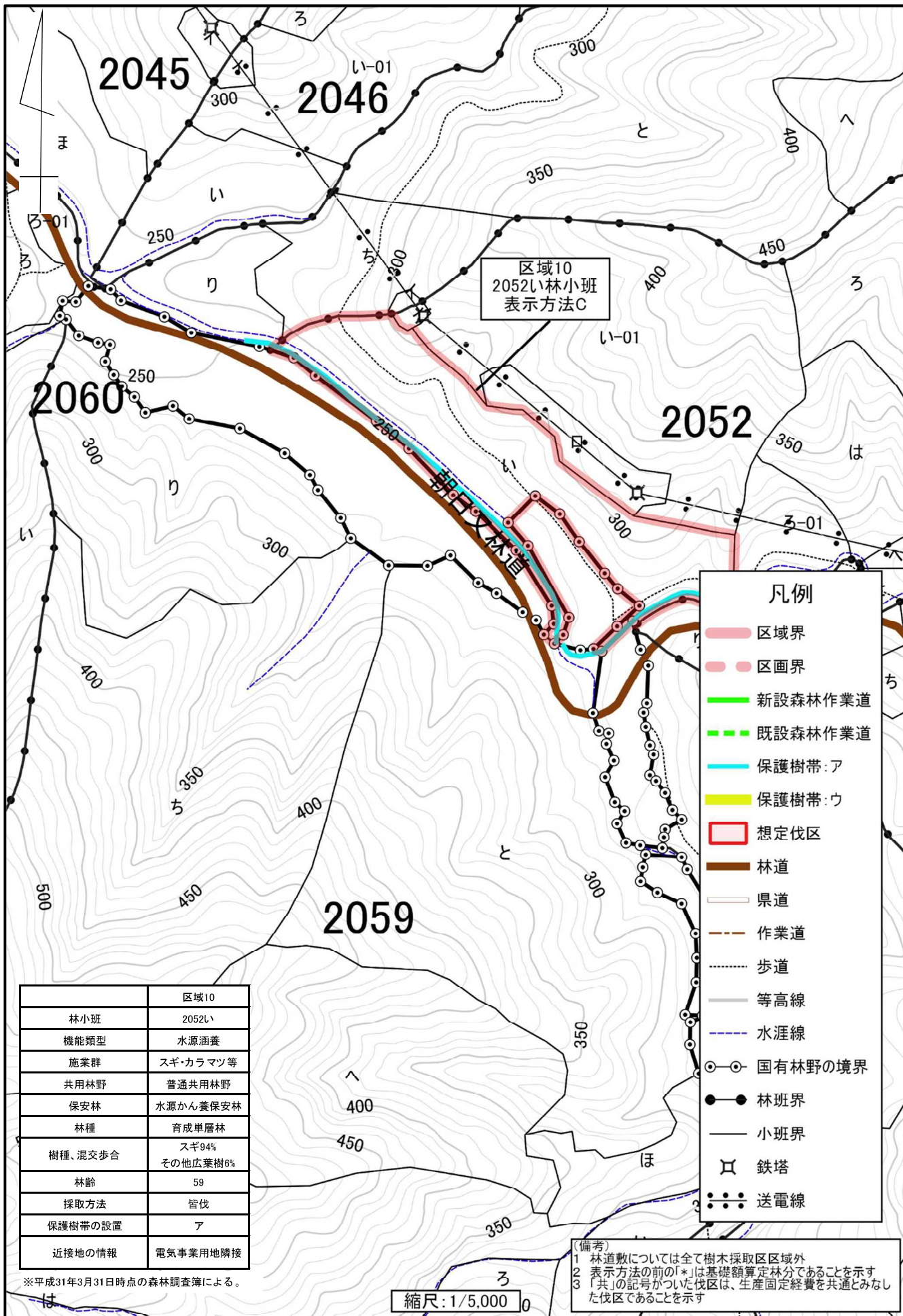
	区域8	区域9
林小班	2042い	2042ろ
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ100%	スギ100%
林齢	64	64
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	ア	ア
近接地の情報	-	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

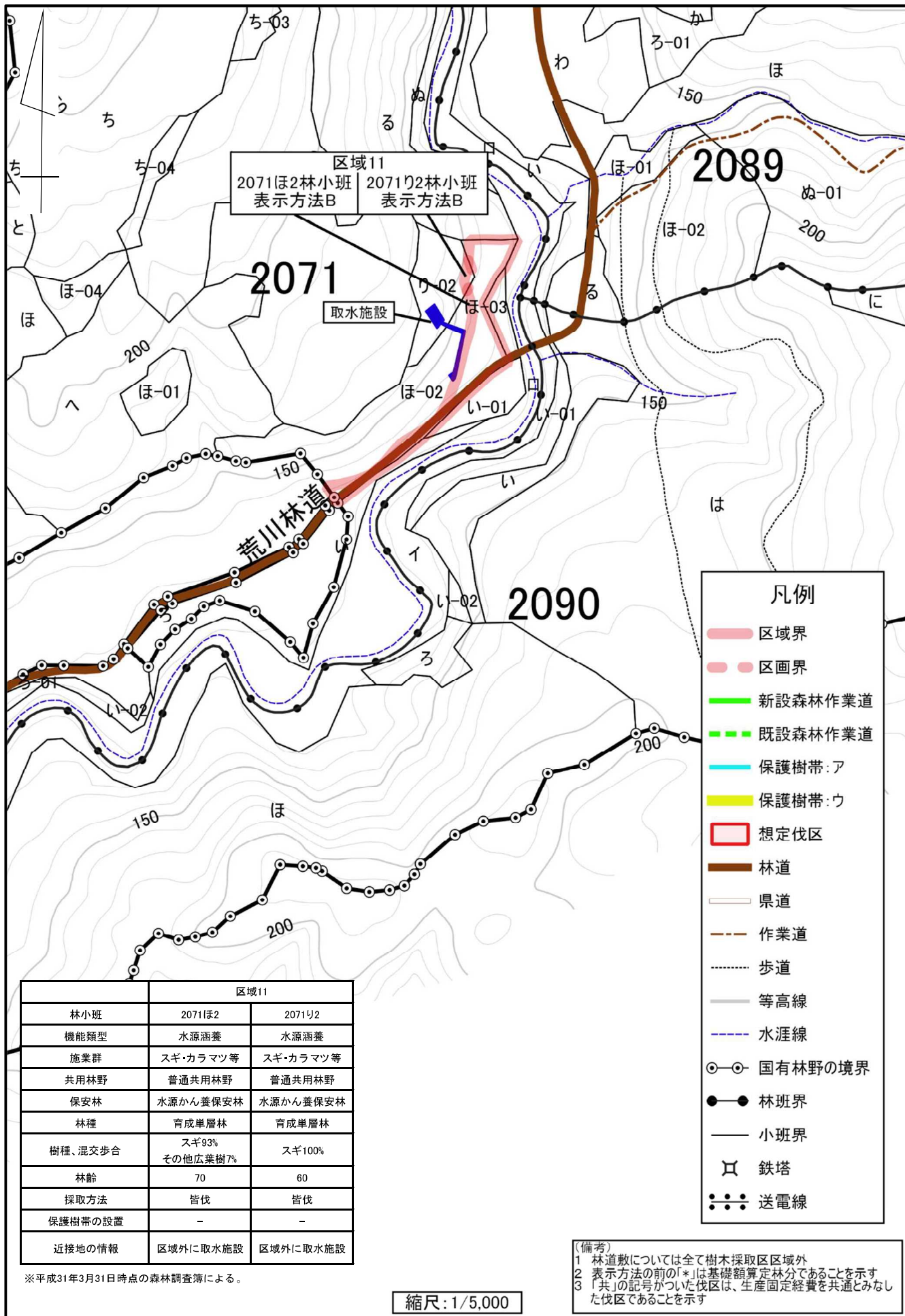
縮尺：1/5,000

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がついた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

現況図面



現況図面



区域11
2071ほ2林小班 表示方法B
2071り2林小班 表示方法B

2089

2071

取水施設

荒川林道

2090

- 凡例
- 区域界
 - 区画界
 - 新設森林作業道
 - 既設森林作業道
 - 保護樹帯:ア
 - 保護樹帯:ウ
 - 想定伐区
 - 林道
 - 県道
 - 作業道
 - 歩道
 - 等高線
 - 水涯線
 - 国有林野の境界
 - 林班界
 - 小班界
 - 鉄塔
 - 送電線

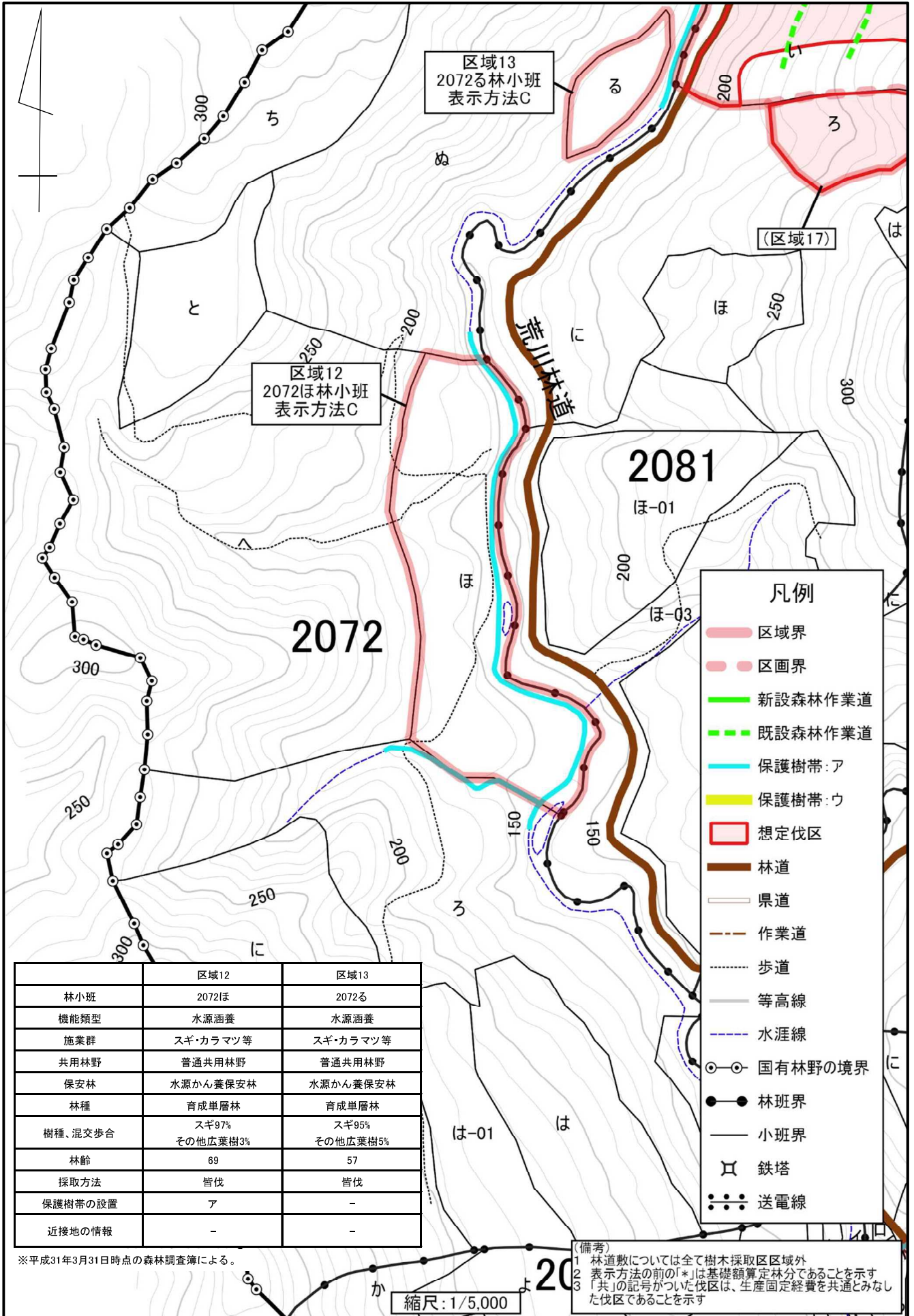
区域11		
林小班	2071ほ2	2071り2
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種・混交歩合	スギ93% その他広葉樹7%	スギ100%
林齢	70	60
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	-	-
近接地の情報	区域外に取水施設	区域外に取水施設

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

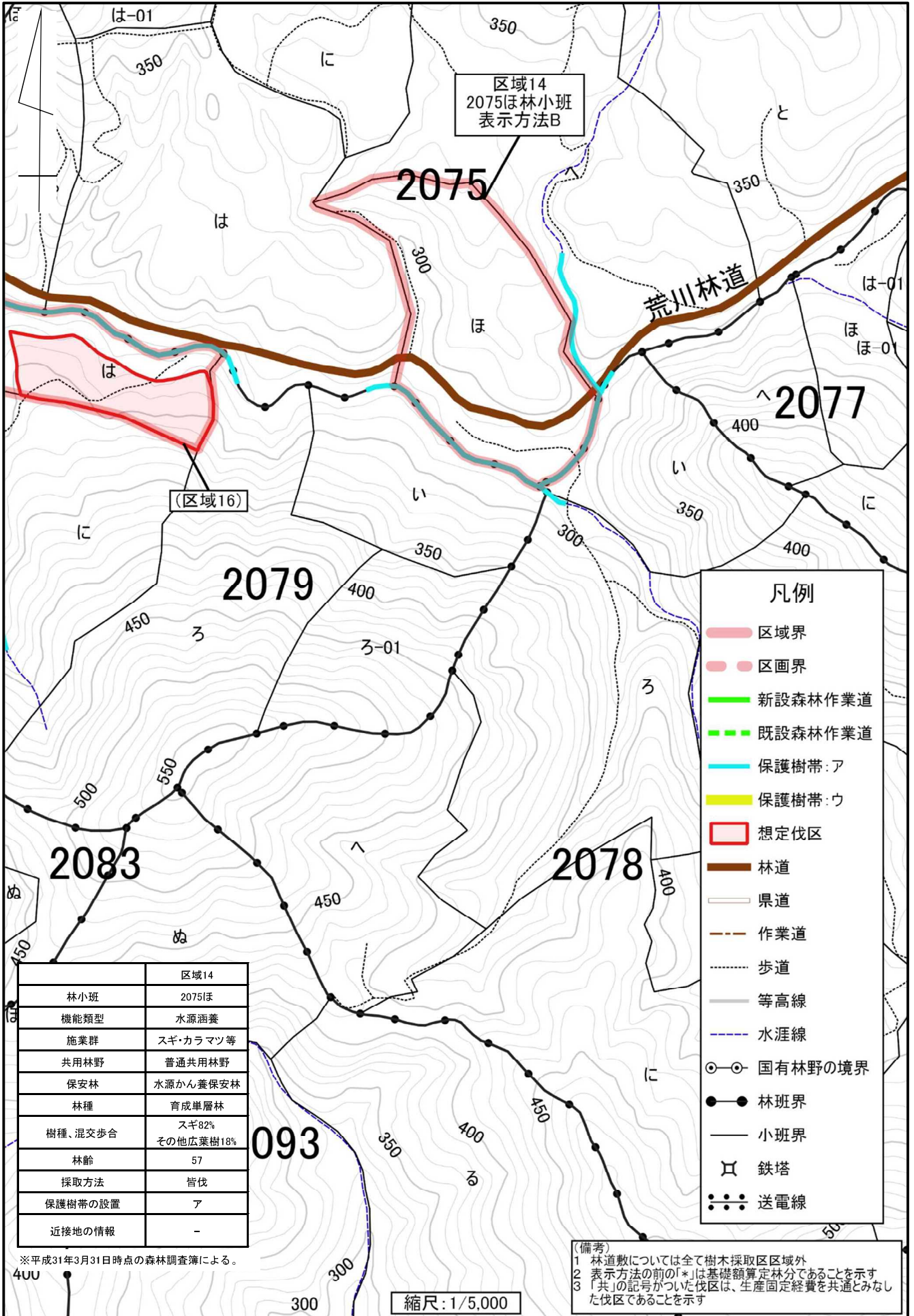
縮尺: 1/5,000

(備考)
1 林道敷については全て樹木採取区区域外
2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
3 「共」の記号がつけられた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

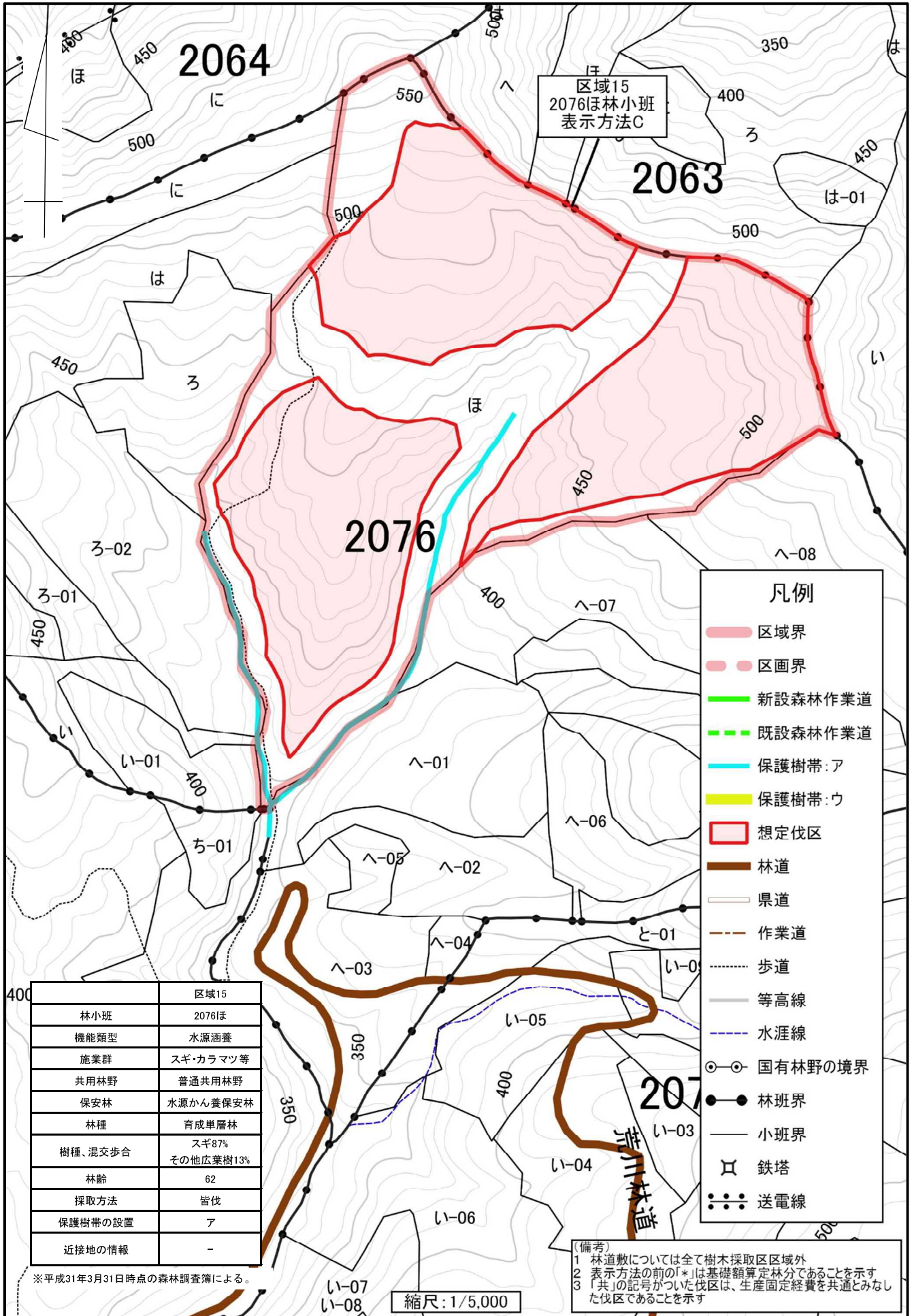
現況図面



現況図面



現況図面



区域15
2076ほ林小班
表示方法C

- 凡例**
- 区域界
 - 区画界
 - 新設森林作業道
 - 既設森林作業道
 - 保護樹帯:ア
 - 保護樹帯:ウ
 - 想定伐区
 - 林道
 - 県道
 - 作業道
 - 歩道
 - 等高線
 - 水涯線
 - 国有林野の境界
 - 林班界
 - 小班界
 - 鉄塔
 - 送電線

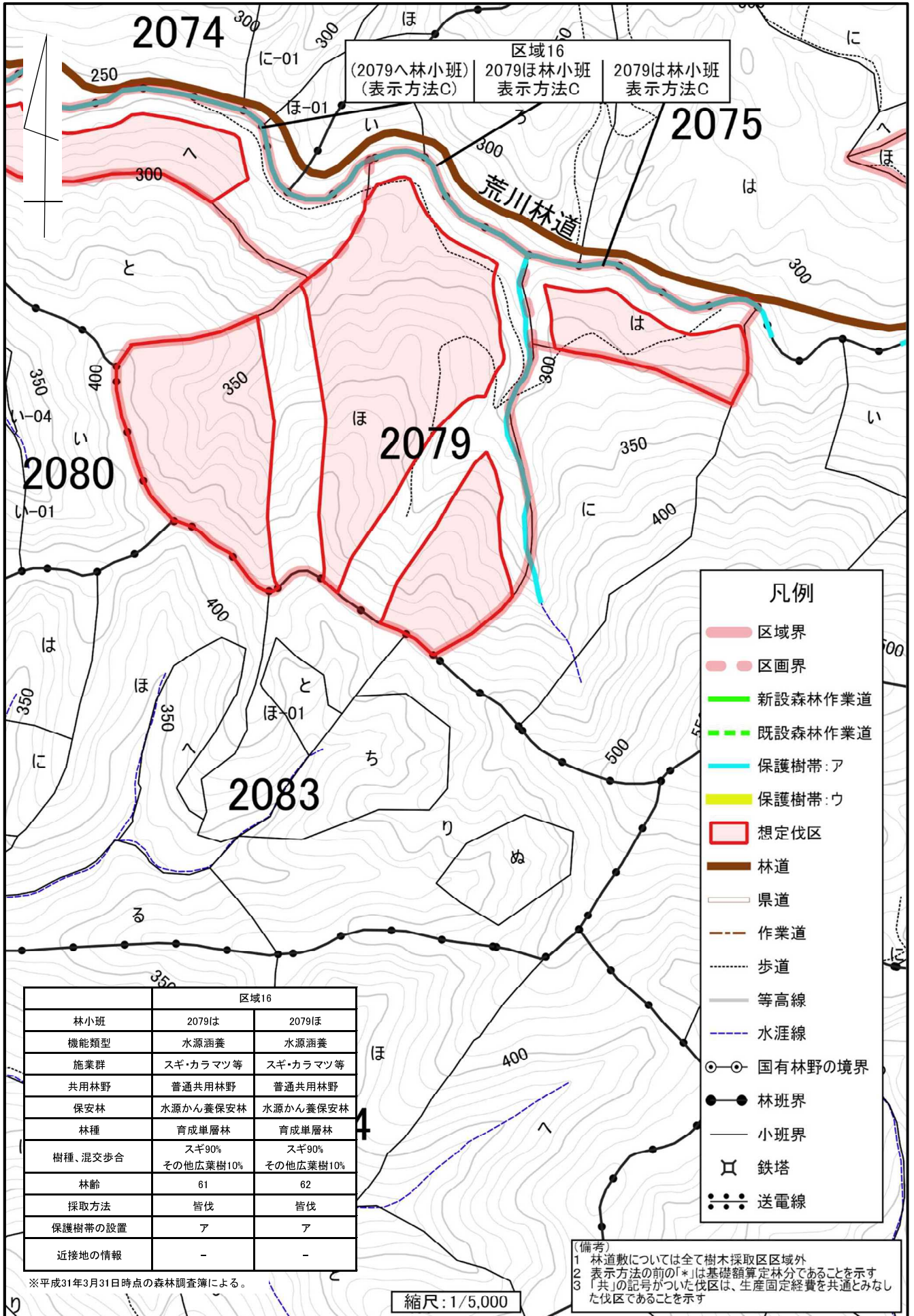
	区域15
林小班	2076ほ
機能類型	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ87% その他広葉樹13%
林齢	62
採取方法	皆伐
保護樹帯の設置	ア
近接地の情報	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がついた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

縮尺: 1/5,000

現況図面



区域16		
(2079へ林小班) (表示方法C)	2079ほ林小班 表示方法C	2079は林小班 表示方法C

凡例	
	区域界
	区画界
	新設森林作業道
	既設森林作業道
	保護樹帯:ア
	保護樹帯:ウ
	想定伐区
	林道
	県道
	作業道
	歩道
	等高線
	水涯線
	国有林野の境界
	林班界
	小班界
	鉄塔
	送電線

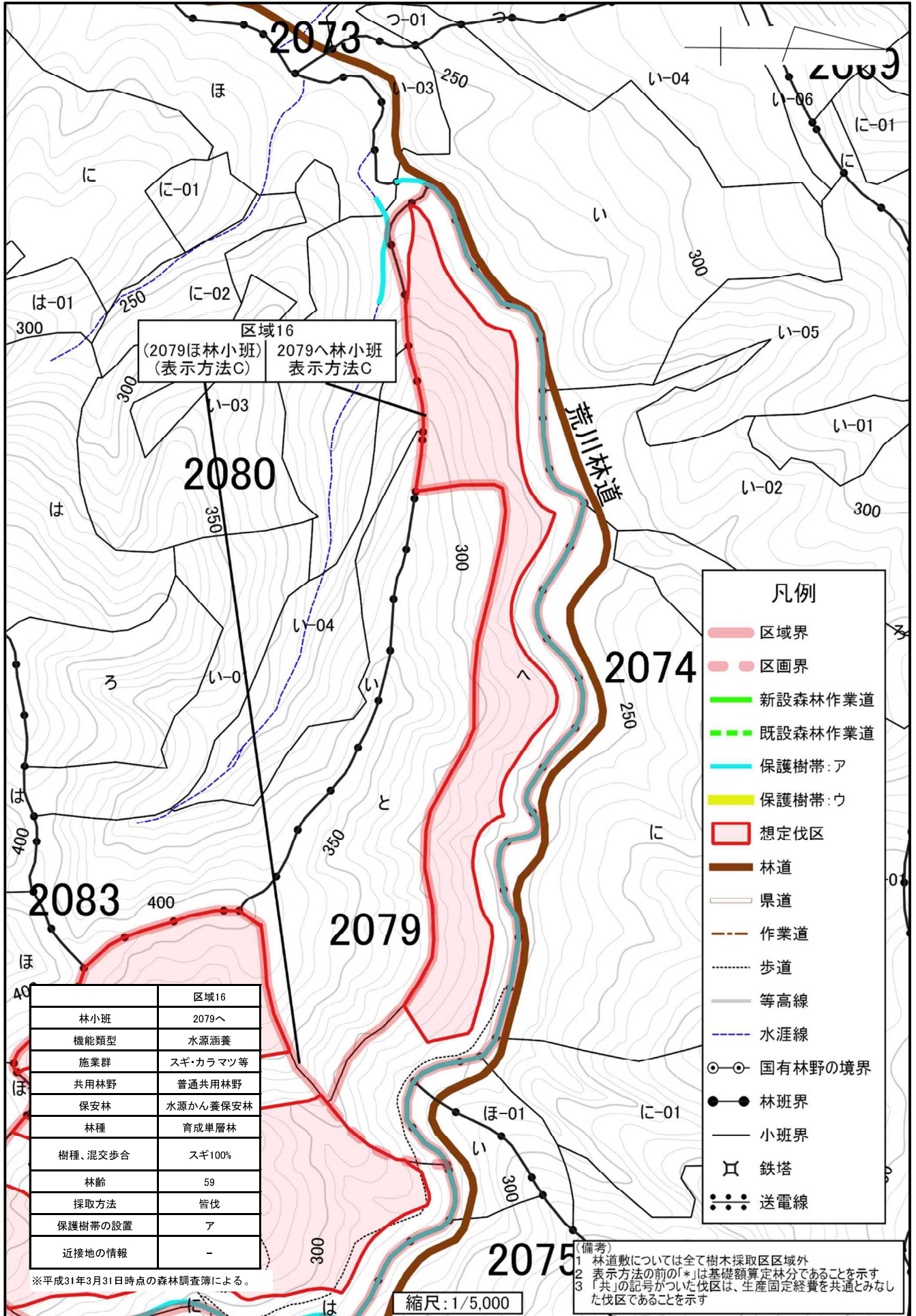
	区域16	
林小班	2079は	2079ほ
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ90% その他広葉樹10%	スギ90% その他広葉樹10%
林齢	61	62
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	ア	ア
近接地の情報	-	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

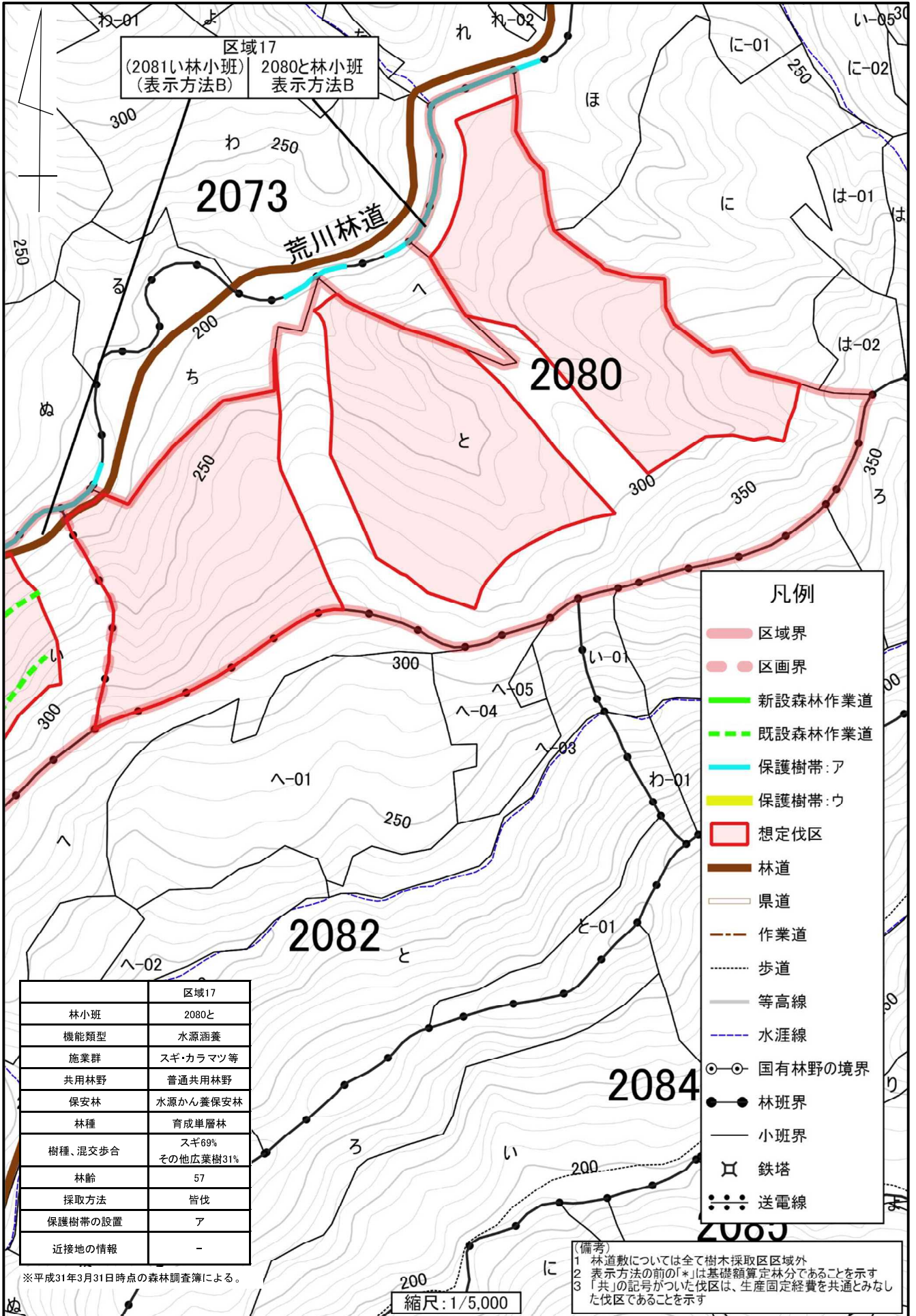
縮尺: 1/5,000

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がついた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

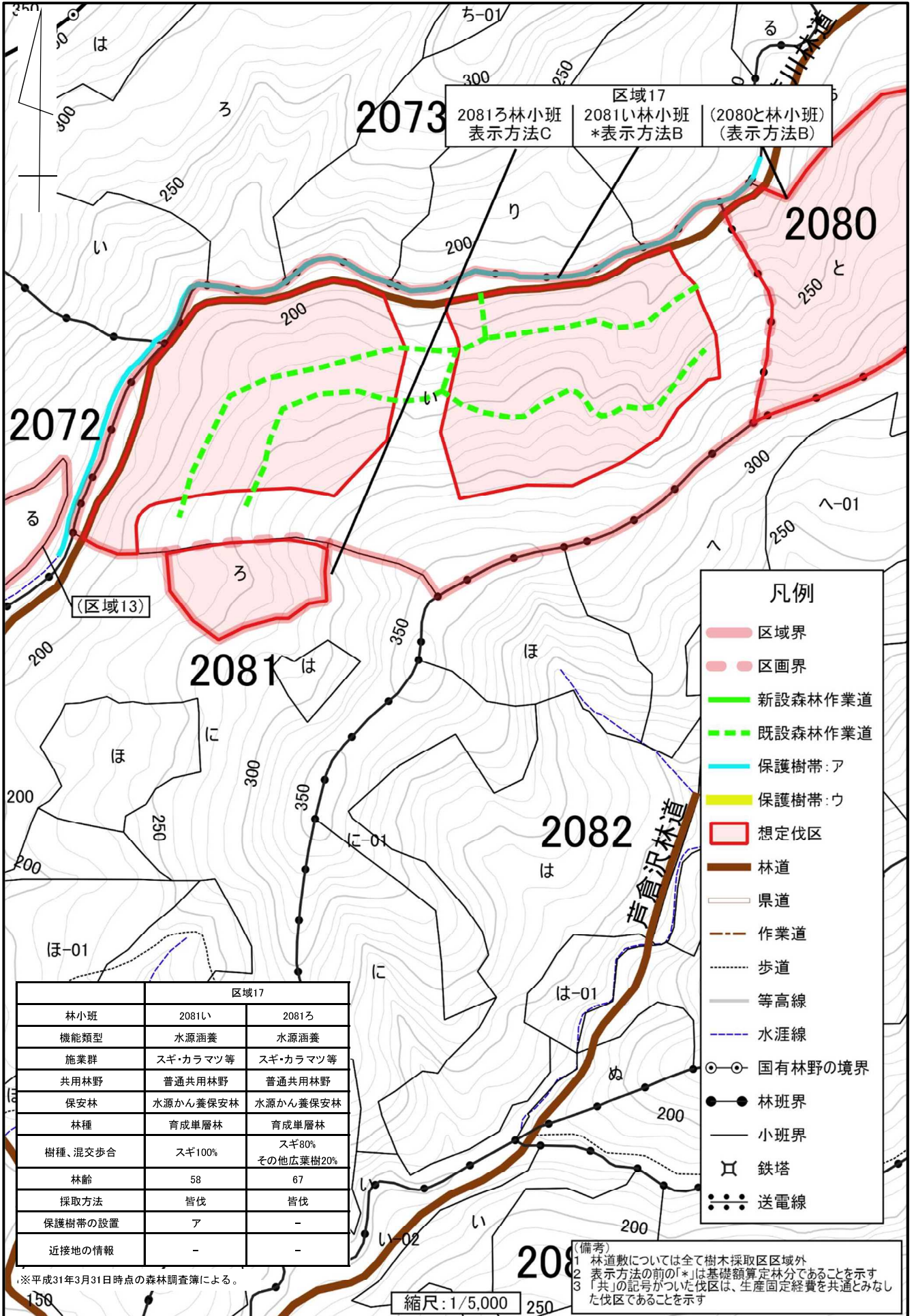
現況図面



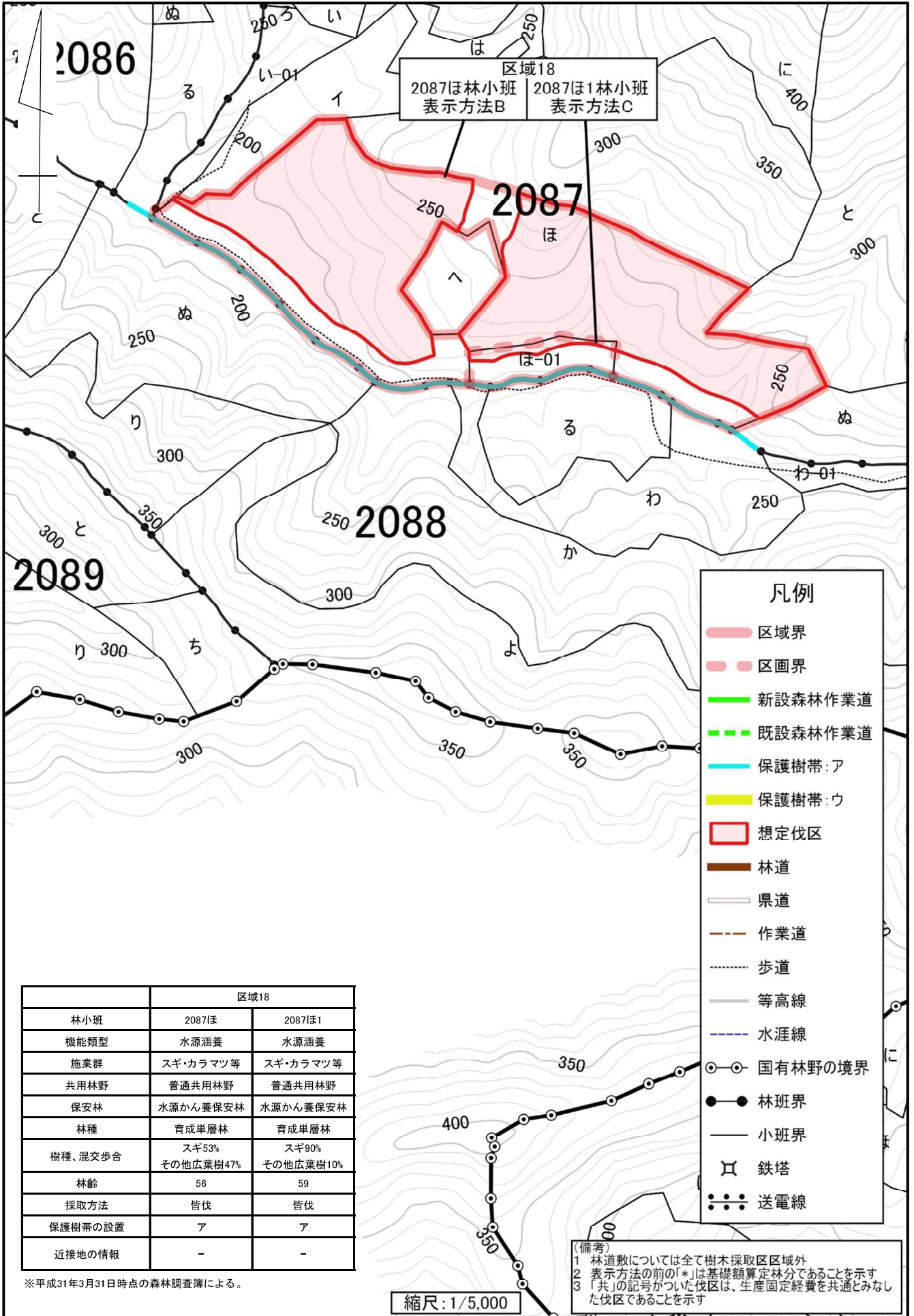
現況図面



現況図面



現況図面



区域18
2087ほ林小班 表示方法B
2087ほ1林小班 表示方法C

- 凡例
- 区域界
 - 区画界
 - 新設森林作業道
 - 既設森林作業道
 - 保護樹帯:ア
 - 保護樹帯:ウ
 - 想定伐区
 - 林道
 - 県道
 - 作業道
 - 歩道
 - 等高線
 - 水涯線
 - 国有林野の境界
 - 林班界
 - 小班界
 - 铁塔
 - 送電線

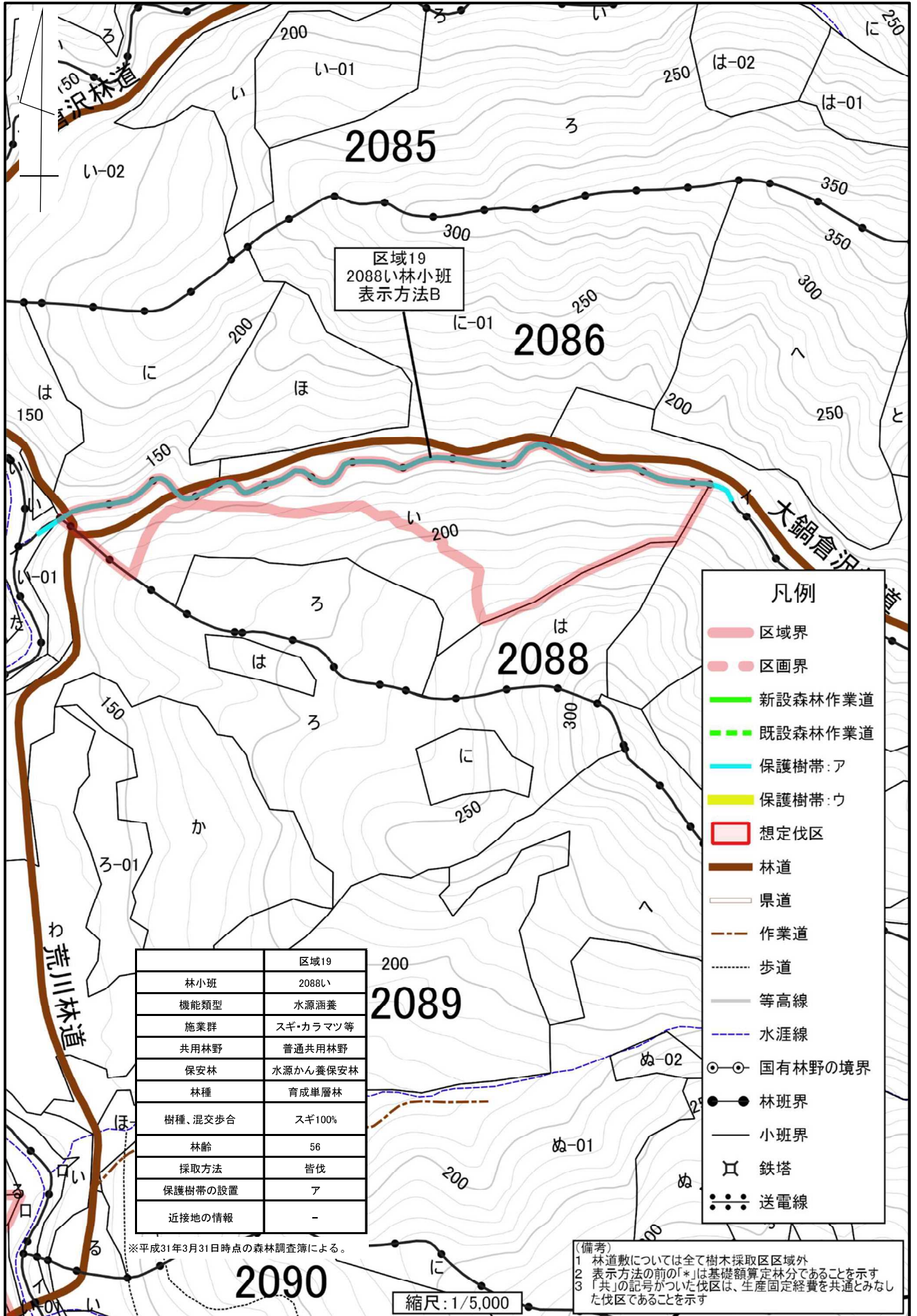
	区域18	
林小班	2087ほ	2087ほ1
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ53% その他広葉樹47%	スギ90% その他広葉樹10%
林齢	56	59
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	ア	ア
近接地の情報	-	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

縮尺: 1/5,000

(備考)
1 林道数については全て樹木採取区区域外
2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
3 「共」の記号がした伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

現況図面



区域19
2088い林小班
表示方法B

凡例

- 区域界
- 区画界
- 新設森林作業道
- - - 既設森林作業道
- 保護樹帯:ア
- 保護樹帯:ウ
- 想定伐区
- 林道
- 県道
- - - 作業道
- - - - - 歩道
- 等高線
- - - - - 水涯線
- 国有林野の境界
- 林班界
- 小班界
- 鉄塔
- ⋯⋯⋯ 送電線

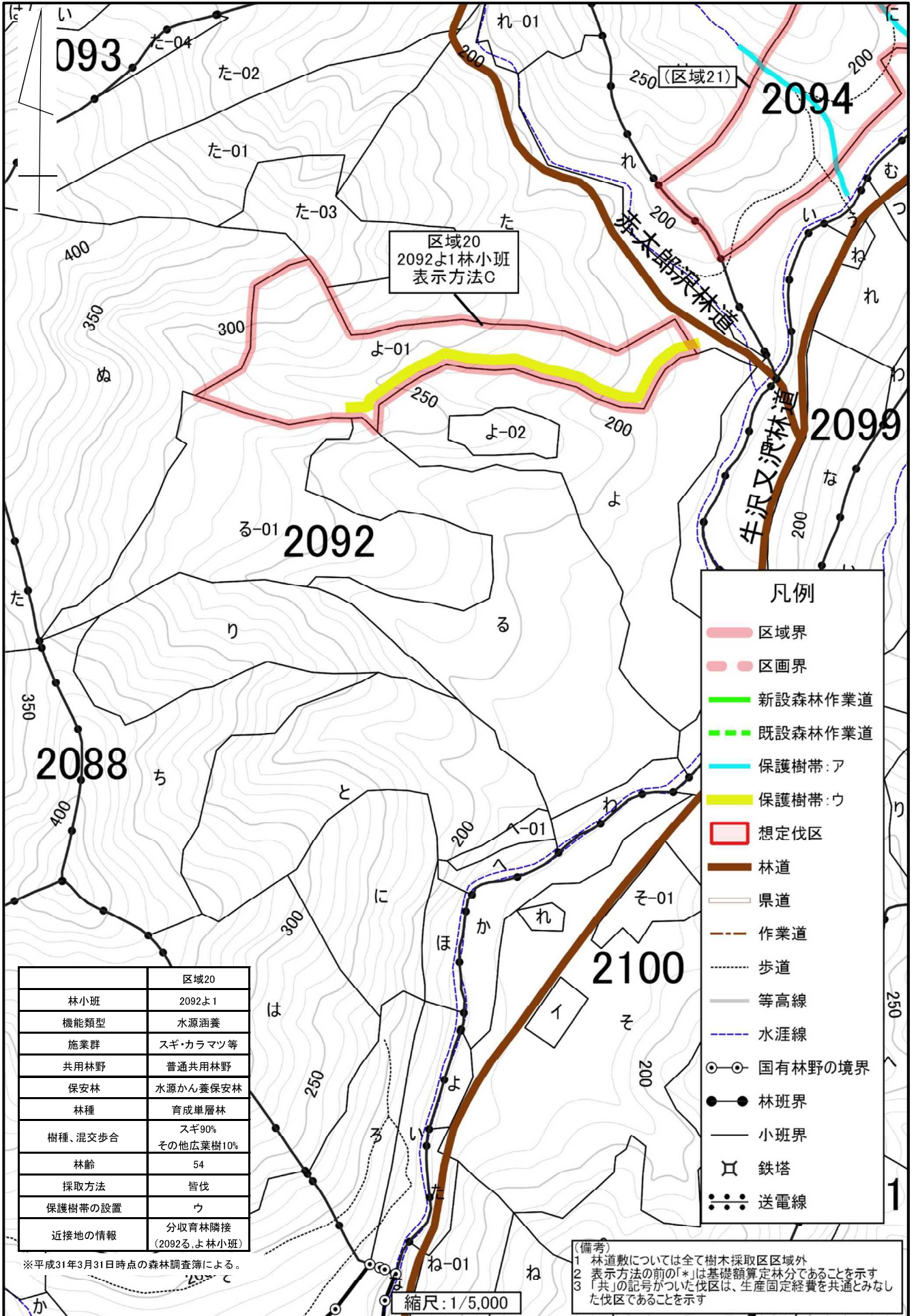
	区域19
林小班	2088い
機能類型	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ100%
林齢	56
採取方法	皆伐
保護樹帯の設置	ア
近接地の情報	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がした伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

縮尺: 1/5,000

現況図面



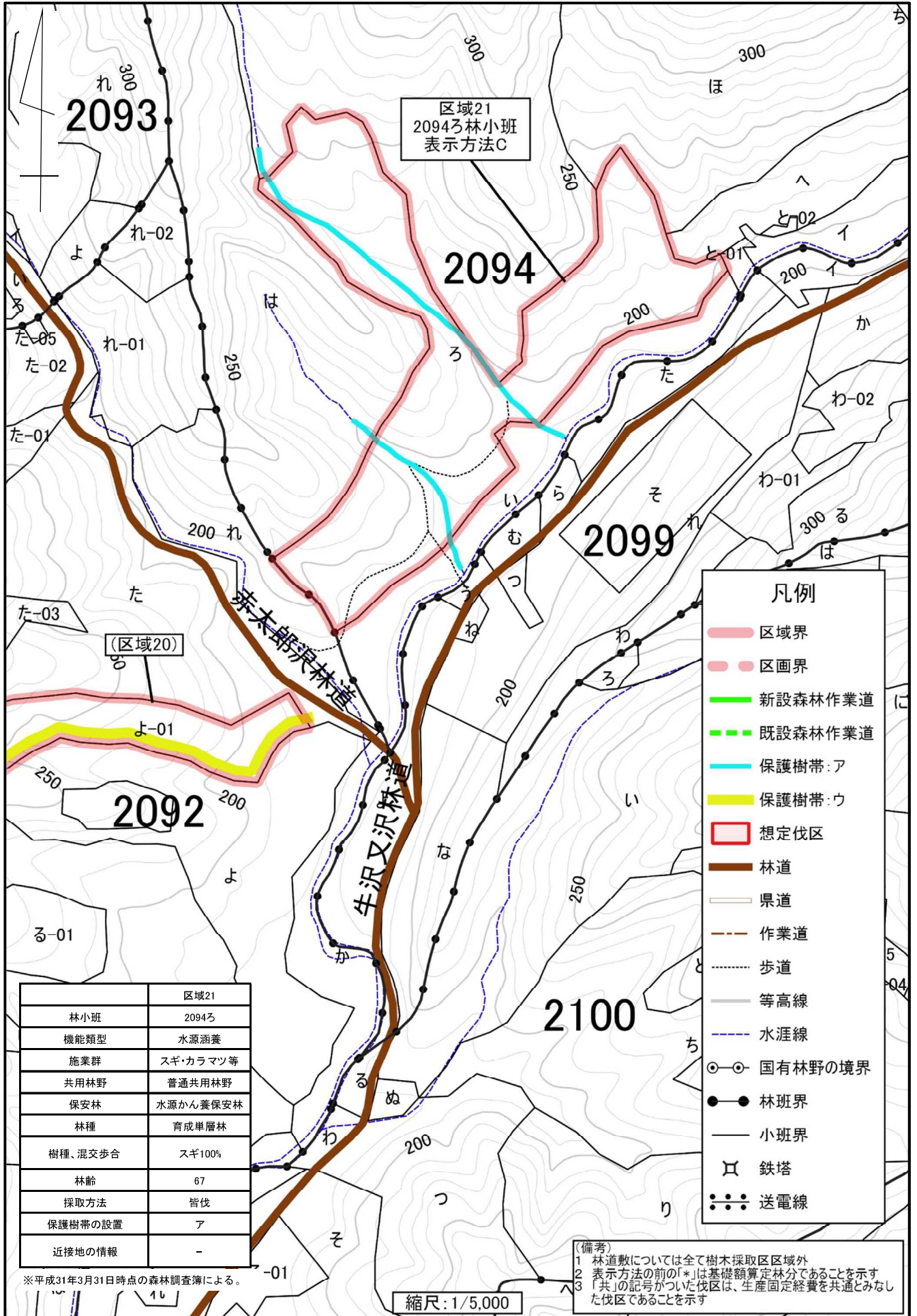
区域20	
林小班	2092よ1
機能類型	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林
樹種・混交歩合	スギ90% その他広葉樹10%
林齢	54
採取方法	皆伐
保護樹帯の設置	ウ
近接地の情報	分収育林隣接 (2092るよ林小班)

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

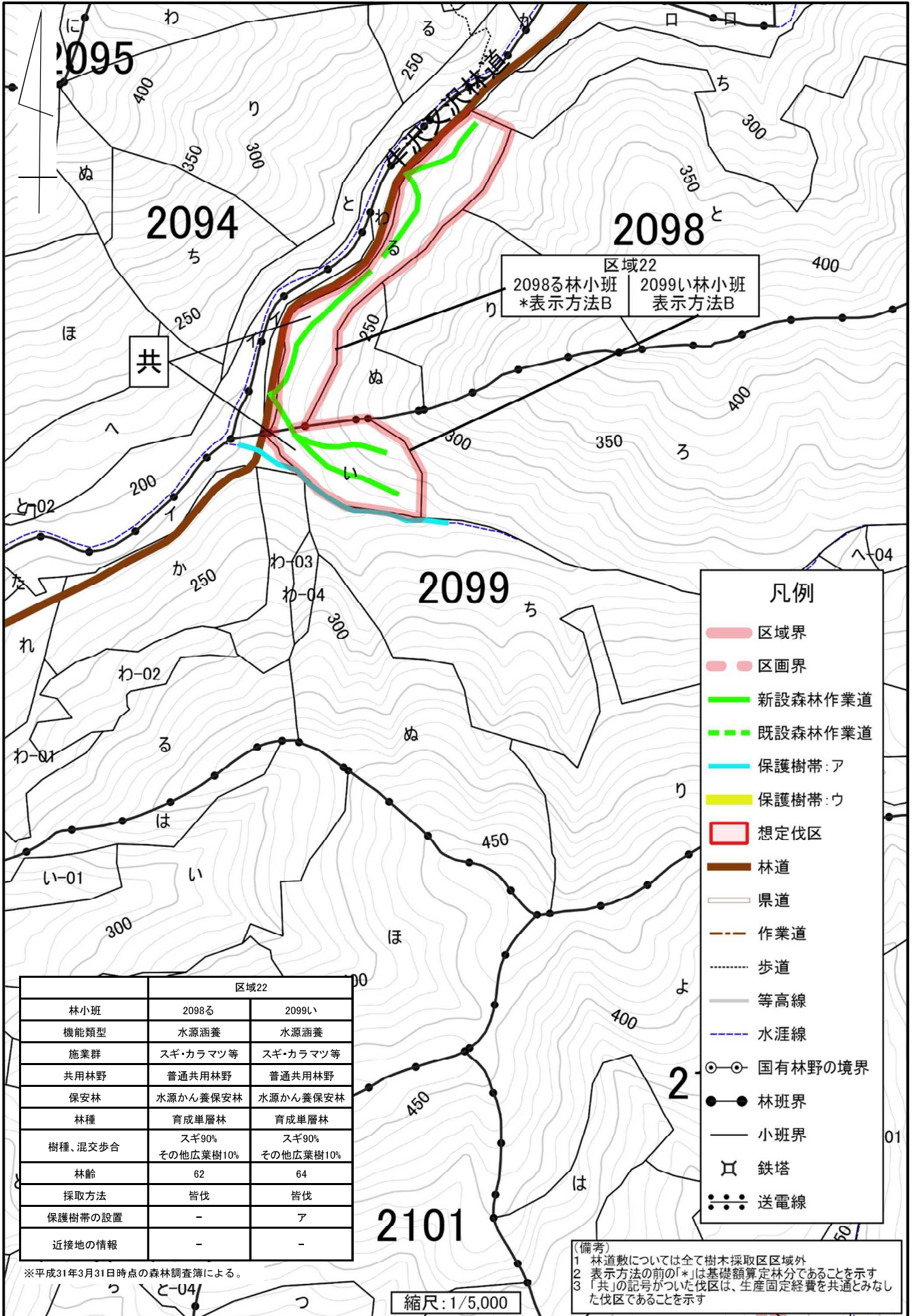
縮尺: 1/5,000

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がつけられた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

現況図面



現況図面



区域22
 2098る林小班 *表示方法B
 2099い林小班 表示方法B

- 凡例
- 区域界
 - 区画界
 - 新設森林作業道
 - 既設森林作業道
 - 保護樹帯:ア
 - 保護樹帯:ウ
 - 想定伐区
 - 林道
 - 県道
 - 作業道
 - 歩道
 - 等高線
 - 水涯線
 - 国有林野の境界
 - 林班界
 - 小班界
 - 鉄塔
 - 送電線

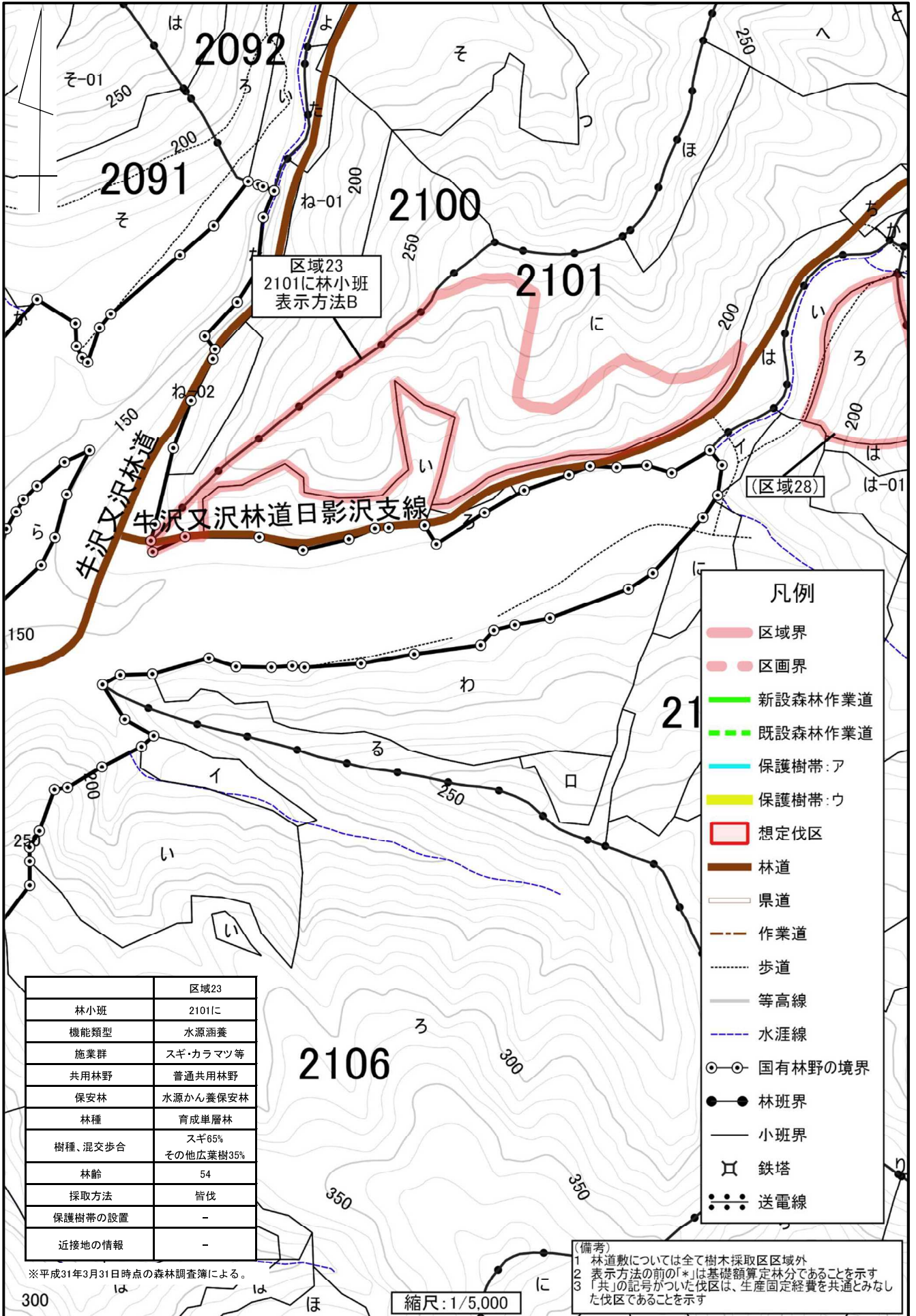
	区域22	
林小班	2098る	2099い
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種・混交歩合	スギ90% その他広葉樹10%	スギ90% その他広葉樹10%
林齢	62	64
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	-	ア
近接地の情報	-	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

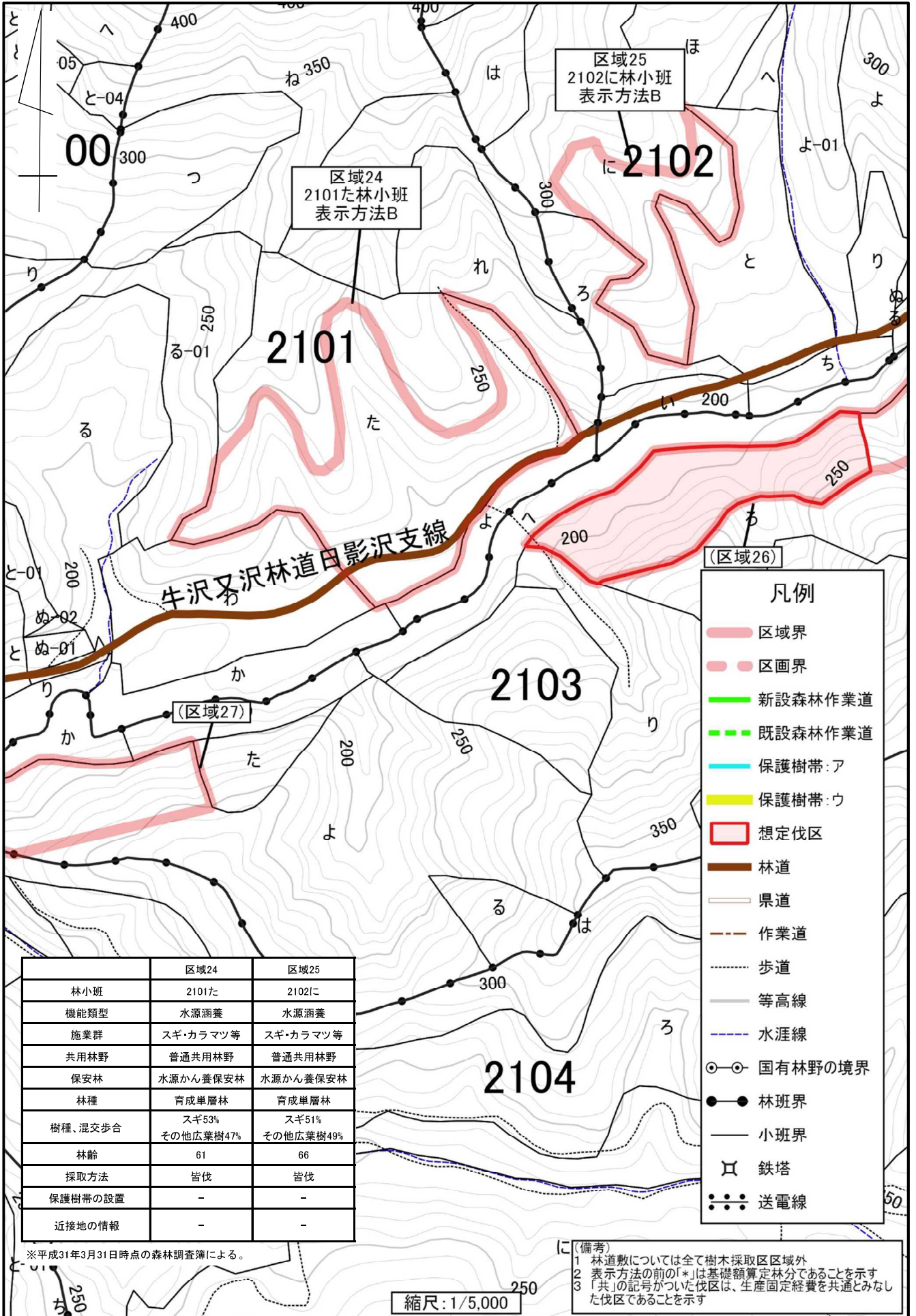
(備考)
 1 林道数については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がついた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

縮尺: 1/5,000

現況図面



現況図面



区域24
2101た林小班
表示方法B

区域25
2102に林小班
表示方法B

(区域26)

牛沢又沢林道日影沢支線

	区域24	区域25
林小班	2101た	2102に
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ53% その他広葉樹47%	スギ51% その他広葉樹49%
林齢	61	66
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	-	-
近接地の情報	-	-

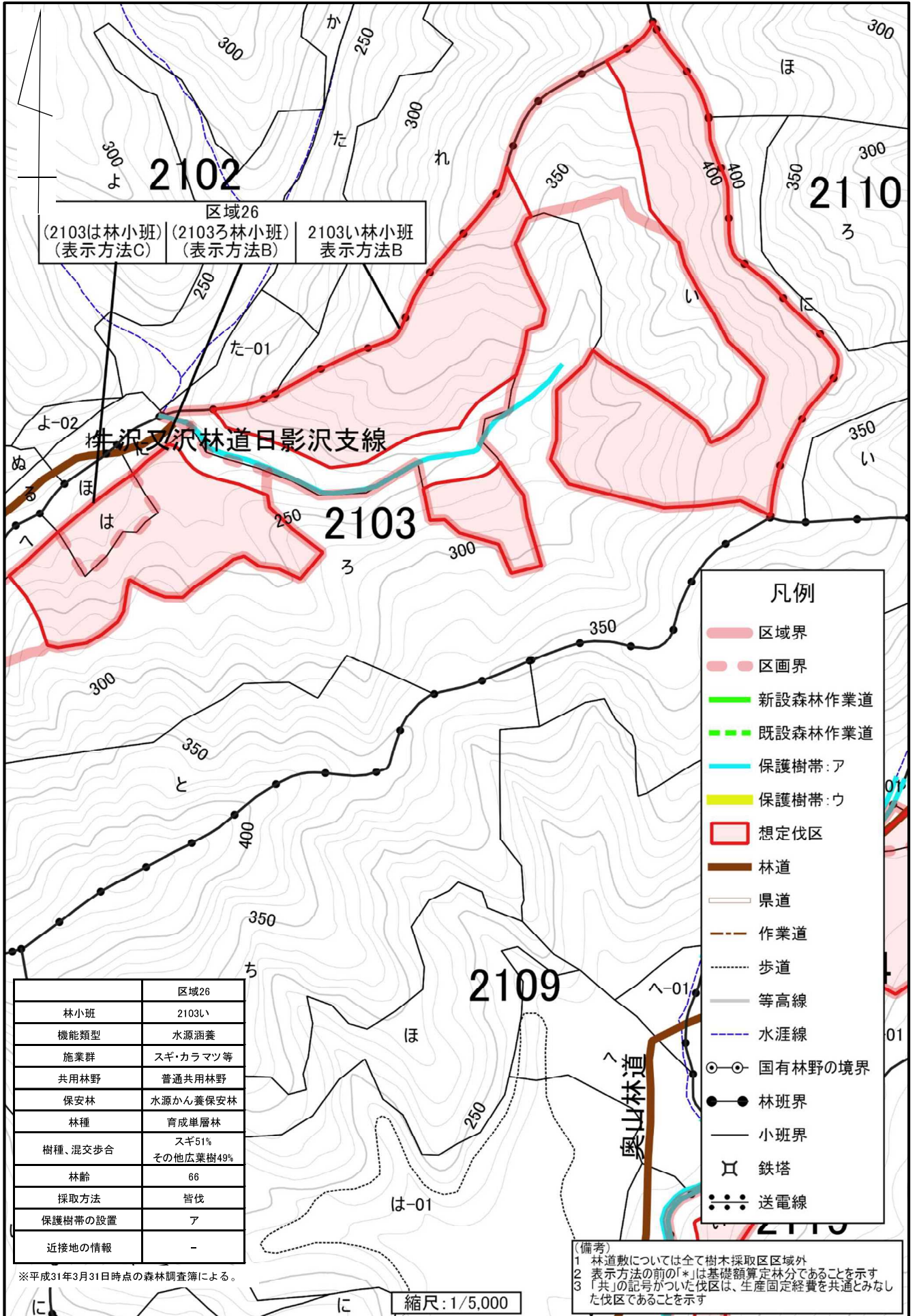
- 凡例
- 区域界
 - 区画界
 - 新設森林作業道
 - 既設森林作業道
 - 保護樹帯:ア
 - 保護樹帯:ウ
 - 想定伐区
 - 林道
 - 県道
 - 作業道
 - 歩道
 - 等高線
 - 水涯線
 - 国有林野の境界
 - 林班界
 - 小班界
 - 鉄塔
 - 送電線

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

縮尺: 1/5,000

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がつけられた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

現況図面



区域26
 (2103は林小班) (2103ろ林小班) 2103い林小班
 (表示方法C) (表示方法B) 表示方法B

	区域26
林小班	2103い
機能類型	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ51% その他広葉樹49%
林齢	66
採取方法	皆伐
保護樹帯の設置	ア
近接地の情報	-

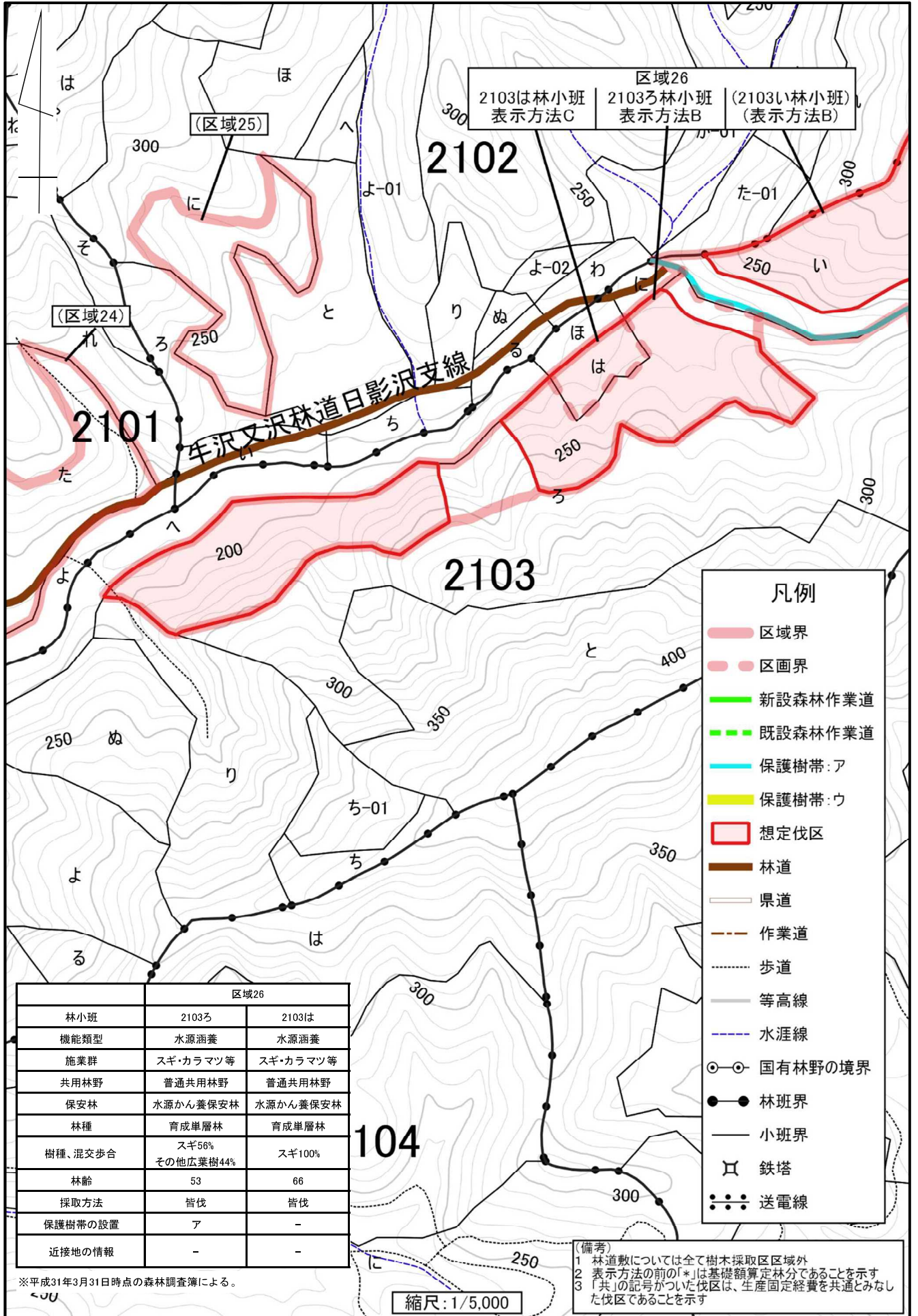
- 凡例
- 区域界
 - 区画界
 - 新設森林作業道
 - 既設森林作業道
 - 保護樹帯:ア
 - 保護樹帯:ウ
 - 想定伐区
 - 林道
 - 県道
 - 作業道
 - 歩道
 - 等高線
 - 水涯線
 - 国有林野の境界
 - 林班界
 - 小班界
 - 鉄塔
 - 送電線

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がつけられた伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

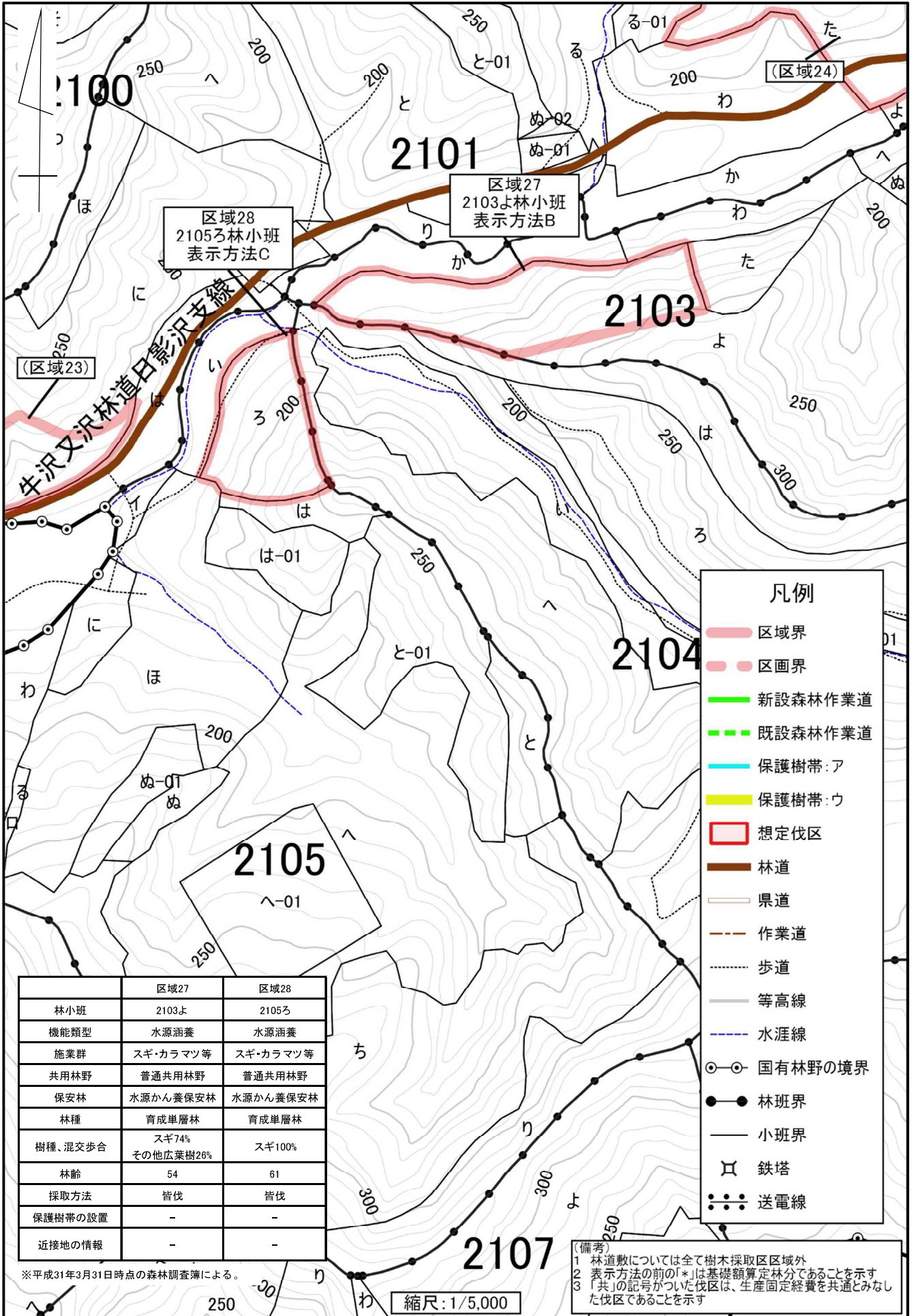
※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

縮尺: 1/5,000

現況図面



現況図面



区域28
2105ろ林小班
表示方法C

区域27
2103よ林小班
表示方法B

(区域23)

凡例

- 区域界
- 区画界
- 新設森林作業道
- 既設森林作業道
- 保護樹帯:ア
- 保護樹帯:ウ
- 想定伐区
- 林道
- 県道
- 作業道
- 歩道
- 等高線
- 水涯線
- 国有林野の境界
- 林班界
- 小班界
- 鉄塔
- ⋯ 送電線

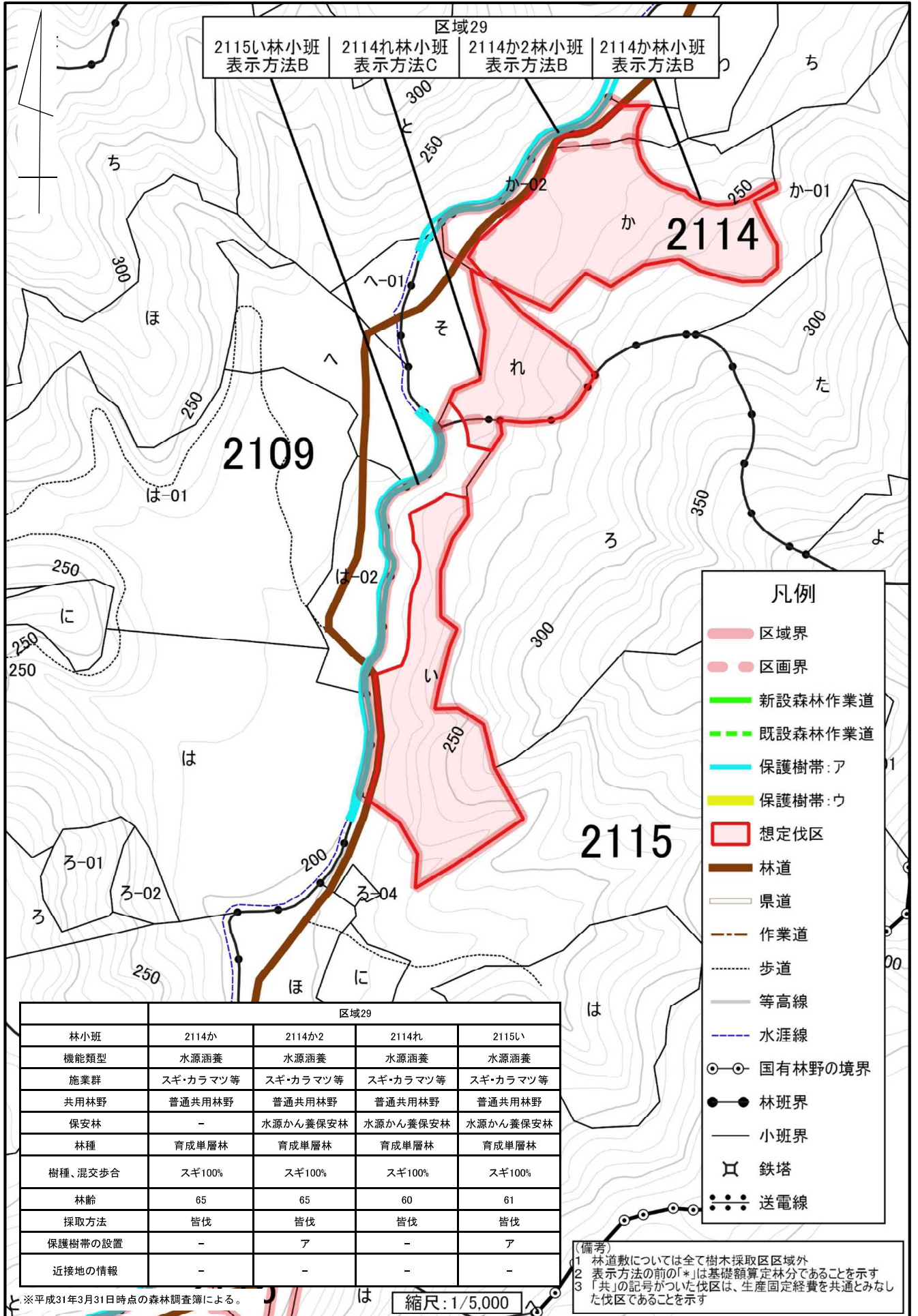
	区域27	区域28
林小班	2103よ	2105ろ
機能類型	水源涵養	水源涵養
施業群	スギ・カラマツ等	スギ・カラマツ等
共用林野	普通共用林野	普通共用林野
保安林	水源かん養保安林	水源かん養保安林
林種	育成単層林	育成単層林
樹種、混交歩合	スギ74% その他広葉樹26%	スギ100%
林齢	54	61
採取方法	皆伐	皆伐
保護樹帯の設置	-	-
近接地の情報	-	-

※平成31年3月31日時点の森林調査簿による。

縮尺: 1/5,000

(備考)
 1 林道敷については全て樹木採取区区域外
 2 表示方法の前の「*」は基礎額算定林分であることを示す
 3 「共」の記号がした伐区は、生産固定経費を共通とみなした伐区であることを示す

現況図面



現況図面

